

平成28年4月定例教育委員会会議録

1 日時 平成28年4月28日（木）午前9時30分～

2 場所 岩倉市役所第7会議室

3 出席委員

委員長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	熊沢 辰巳	委員	丹羽 礼子
委員	松本 恵	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

なし

5 説明員

教育こども未来部長	長谷川 忍	学校教育課長	石川 文子
生涯学習課長	竹井 鉄次	子育て支援課長	富 邦也
管理指導主事	有尾 幸市	指導主事	渡辺 まゆみ
学校教育課統括主査	佐野 亜矢		

6 議事内容

(1) 開会

(2) 前回会議録の承認

(3) 教育長報告

(4) 協議事項 議案第17号 岩倉市立学校給食センター管理及び運営に関する規則の一部
改正について

議案第18号 平成28年度学校評議員の委嘱について

議案第19号 岩倉市教育振興基本計画推進委員会委員の委嘱について

(5) 報告事項

(6) 自由討議

(7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は6人であり、会議は成立しております。これより4月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成28年3月24日開催の定例会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 新年度が始まり1ヶ月が過ぎました。各学校ともよいスタートとなっていると思います。

平成28年度の小中学校の学級数ですが、35人学級の適用は小学校で3クラス、中学校で1クラスの合計4クラスとなり、小中合わせて126クラスで新学期のスタートとなりました。

新しい校長、教頭につきましては、東小学校には新任校長が、曾野小学校には高雄小学校から転任校長、南小学校と岩倉中には新任教頭が赴任しております。また、北小学校に主幹教諭が着任しました。その他の教職員については、異動が29名、新規採用が7名となっています。なお、丹葉地方教育事務協議会の会長と職務代理者が新たに就任されています。

新年度のスタートにあたりまして、教育委員会の職員に対し、仕事を行う上で大事にするべきこととして2つのことを伝えました。まず一つ目は、とにかく仕事を楽しくやろうということです。そして、二つ目は、仕事は一人で抱え込まないで、組織で仕事をやろうということです。近頃は、保護者や市民のニーズが大変難しくなっています。そういった困難なことがあった時に一人で抱え込まずに、同僚や上司に相談しながら仕事を行うことがとても大事だと思っています。委員のみなさまにもご指摘とご指導をいただきながら、このメンバーを応援していただきたいと思えます。

続いて、4月に開催しました第1回の校長会でお話したことを報告します。

今年度は、各校の校長先生に夢を語るというテーマについてお話をさせていただきました。

実に多くの思いを聞くことができました。校長先生方が自分の思いを実現していくこと、子どもの実態を見てどういう方向が良いかを考えること、現場の教職員の思いを汲み上げながらみんなの総意としての学校づくりをしていくこと、そういったことがとても大切なことだと思っています。そして、その思いを常に支援していく教育委員会でありたいと思っています。

その他、平成28年度の主な行事をご報告します。海外派遣（モンゴル）が8月4日から11日、平和派遣（長崎）が8月8日、9日、モンゴル生の受け入れが6月24日から7月1日の8日間を予定しています。なお、平和派遣先の長崎県については、九州地方の地震の動向を注視しながら、柔軟な判断が必要と考えています。また、5月11日に南部中学校において、歌川広重の東海道五十三次の作品展示をMOA美術館のご協力をいただき実施いたします。

このスタッフで1年間頑張りますので、教育委員のみなさま応援をよろしくお願ひします。

◎協議事項

議案第17号 原案どおり承認

議案第18号

○委員 学校評議員を2校掛け持ちの方がいるが、できるだけ多くの方に関わっていただくのが良いのではないか。

○事務局 過去にも掛け持ちの事例があった。規則上、問題はないが、今後、できるだけ別々の方に依頼していただくよう話をさせていただく。

原案どおり承認

議案第19号 原案どおり承認

◎報告事項

(学校教育)

- ・教育委員会緊急連絡先・教職員一覧・児童生徒数一覧の配付について
- ・5月臨時議会について
教育委員(丹羽委員)の選任について
新給食センターの消耗品、備品購入の契約の議決案件について
- ・新給食センター調理、配送業務の委託契約締結について
- ・岩倉北小学校の北館改修について
国庫補助金は不採択となったが工事は予定どおり実施する。
- ・学校法務アドバイザー委託契約締結について
- ・4月12日に配付した曾野小学校耐震事業に関する保護者あての通知について、現在のところ問い合わせはない。

(生涯学習課)

- ・市民茶会について
- ・岩倉市民吹奏楽祭について
- ・月釜について
- ・セントラル愛知交響楽団第22回岩倉定期演奏会について

(子育て支援課)

- ・入園状況について
- ・保育園送迎ステーションの状況について
- ・放課後児童クラブの状況について
- ・各児童館で母の日にあわせて「ありがとうプレゼントづくり」を実施する

(平成28年5月行事予定について)

- ・行事予定表のとおり

(その他)

- ・学校訪問の予定について
- ・青少年問題協議会の委員の選任について

◎自由討議

- 委員 各校の校長が語った夢について、どういった内容であったか教えて欲しい。
- 事務局 各校で共通しているのは、教職員がこの学校で働いて良かったと思える学校にしたいということ。また、教職員も子どもも笑顔で過ごせる学校づくりというキーワードが多かった。夢を語っていただき、校長が自由に学校経営できるようにバックアップすることが大事であると感じた。
- 委員 校長の語った夢の内容を把握しておき、今後の学校訪問の際に参考にしたい。
- 委員 学力テストについて、結果はどのような状況か。
- 事務局 本年度の結果はまだ出ていないが、問題なく実施できた。
- 委員 学力テストのためのテストを行ったりしていないか。
- 事務局 実施していない。
- 委員 土曜日に小学生対象の学習指導を行っているのか。
- 事務局 教科の限定をせず、児童の自主学習の場を設けている。
- 委員 保育園送迎ステーションの評価や費用に対する意見はあるか。
- 事務局 利用者には喜ばれており、特に意見はいただいていない。

◎閉会

- 教育長 以上を持ちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて4月定例教育委員会を閉会します。

(午前11時閉会)

平成28年5月定例教育委員会会議録

1 日時 平成28年5月26日（木）午前8時45分～

2 場所 岩倉市役所第7会議室

3 出席委員

教育長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	熊沢 辰巳	委員	丹羽 礼子
委員	松本 恵	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

なし

5 説明員

教育こども未来部長	長谷川 忍	学校教育課長	石川 文子
生涯学習課長	竹井 鉄次	子育て支援課長	富 邦也
管理指導主事	有尾 幸市	指導主事	渡辺 まゆみ
学校教育課統括主査	佐野 亜矢		

6 議事内容

(1) 開会

(2) 前回会議録の承認

(3) 教育長報告

(4) 協議事項 議案第20号 平成28年度岩倉市立学校給食センター運営委員会委員の委
嘱について

議案第21号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について

(5) 報告事項

(6) 自由討議

(7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は6人であり、会議は成立しております。これより5月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成28年4月28日開催の定例会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 本日は、学校訪問が重なっておりますので、効率よく会議を進めてまいりたいと思います。ご協力をお願いいたします。

◎協議事項

議案第20号 原案どおり承認

議案第21号 原案どおり承認

○委員 他の市町では、後援名義の使用は許可されそうか。

○事務局 上映される映画は、文部科学省認定で、総務省からも後援されており、却下される理由は無いように思う。おそらく他市町からも許可が出されるものと考えている。

○委員 学校で上映される映画は、文部科学省からの審査結果が出ているのか。

○事務局 審査結果は文部科学省への申請方式であるが、学校で放映する映画は審査結果が出ているものが大多数である。なお、この映画は、スロー上映方式といって、映画館が上映するのではなく、今回のように団体等が組織を立ち上げて上映を主催している。

◎報告事項

(学校教育)

・5月臨時議会で教育委員(丹羽委員)の選任について承認された。

6月1日に辞令伝達式を行う。

・岩倉東小学校草刈機の事故について

学校営繕員が敷地内において草刈機で除草作業中に小石が飛散し、南側道路を走行中の車両運転席側の後部座席ドアガラスを破損させた。再発防止対策を徹底する。

(生涯学習課)

・セントラル愛知交響楽団第22回岩倉定期演奏会について

(子育て支援課)

・第四児童館における中高生世代の居場所作り事業について

学習スペースの開放とアナログゲームタイム事業を実施する。

○委員 開放するのは、第四児童館だけか。

○事務局 今回、第四児童館で行っていた放課後児童クラブが岩倉南小学校内へ移動した。今後、他の児童館においても多世代へ利用を広げていくが、そのきっかけづくりとして第四児童館でまずスタートする。

○**教育長** これまで児童館は放課後児童クラブの場所になってしまっていたが、本来の機能である、青少年のよりよい支援活動を実施する場所とするため、まずは第四児童館で試行していく。なお、放課後児童クラブは、学校敷地内で子どもを預かることで、より安全を確保できることができるようになった。

○**委員** 中高生に対応する職員は、これまで通りなのか。

○**事務局** これまで通り児童厚生員が対応する。

(平成28年5月行事予定について)

・行事予定表のとおり

(その他)

・教育委員会会議録のホームページ掲載について

これまで、教育委員会の会議録は、情報公開請求の対応のみであったが、市ホームページで会議録を掲載する市町村が多くなっている。会議の透明性を図るという意味でも、今後、会議録を公表していくこととする。(発言委員の記名の有無については、発言に責任を持つという考え方もあるが、活発な討議を妨げる恐れもあるため、記名はしないこととする。)

◎自由討議

○**委員** 先日のロビーコンサートが予想を上回る大盛況で駐車場不足に苦情があったとの話だが、市役所の駐車場は、土・日曜日等は開放している。事業実施日などの必要な時間帯に、必要なスペースを事前に確保する方法はどうか。

○**事務局** 選挙の期日前投票や日曜窓口用には確保することがあるが徹底できていない。今後、検討していく必要がある。

◎閉会

○**教育長** 以上を持ちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて5月定例教育委員会を閉会します。

(午前9時30分閉会)

平成28年6月定例教育委員会会議録

1 日時 平成28年6月23日（木）午前9時30分～

2 場所 南部中学校

3 出席委員

教育長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	丹羽 礼子	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

熊沢 辰巳 松本 恵

5 説明員

教育こども未来部長	長谷川 忍	学校教育課長	石川 文子
生涯学習課長	竹井 鉄次	子育て支援課長	富 邦也
管理指導主事	有尾 幸市	指導主事	渡辺 まゆみ
学校教育課統括主査	佐野 亜矢		

6 議事内容

- (1) 開会
- (2) 前回会議録の承認
- (3) 教育長報告
- (4) 協議事項 議案第22号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について
- (5) 報告事項
- (6) 自由討議
- (7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は4人であり、会議は成立しております。これより6月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成28年5月28日開催の定例会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 前期の学校訪問ですが、岩倉東小学校、岩倉南小学校、岩倉中学校で実施しました。議会のため、岩倉南小学校の学校訪問には出席できませんでしたが、どの学校も落ち着いた雰囲気児童生徒は授業に参加しており、大変良い印象でありました。

報告事項ですが、モンゴルからの訪問団は、今週の金曜日に来日し、6月30日まで岩倉市に滞在します。昨年度と今年度の違いについてお話をします。訪問団は、滞在中の3日間は、両中学校へそれぞれ登校します。3日間とも午前中は教室で授業に参加し、1日目の午後は着付け体験、2日目の午後は雅楽と茶道の体験、3日目は授業後の部活動に参加する予定になっています。また、岩倉総合高校と連携を図り、高校の部活動見学を予定しております。

今回の訪問団の年齢層ですが、昨年度は高校生が非常に多かったのに比べ、今回は中学生が中心となっています。日本語を話せる子どもは多く、今回の訪問団には、昨年度、岩倉市からモンゴルへ訪問した子どもたちが現地のゲルでキャンプ生活を送った際、そのキャンプへ協力してくれていた子どもたちが何人か参加していると聞いております。それから、同じく昨年度、訪問団として来日した生徒が、日本の生活が非常によかったということで、現在、2ヶ月間のホームステイ中であるとのこと。

さらに、北名古屋市のポッカサッポロ工場の見学についても新たに予定しております。報告は、以上となります。

◎協議事項

議案第22号 原案どおり承認

○委員 支出予算の内訳に会場費用が入っていない。開催場所である総合体育文化センターの規定では、全額減免の対象にはならないと思うので、会場費用の計上が必要ではないか。

○事務局 会場費用を確認し、修正してもらう。

○委員 整理券は出さないのか。

○事務局 整理券については検討したが、入場予定者数以上の整理券を入手される懸念があるため、配布を見送ったとのことである。

○委員 目標の募金額の設定はいくらぐらいか。

○事務局 1人100円から1,000円まで想定しているとのことである。

なお、出演者は全員、出演料なし。また、協賛企業は、予定数の150社が既に

集まっているとの報告を受けている。

◎報告事項

(学校教育課)

- ・岩倉東小学校草刈機の事故について

6月6日に示談が成立した。議会への報告は6月24日の最終日に行う。

- ・6月議会について

運動部活動の充実について部活動の現状や教員の多忙化等、教育委員会としてどのように考えているかといった質問があり、地域の人材を活かした外部講師の活用や部活動の休養日等の考え方、また、現在、両中学校で取り組んでいる内容について回答した。また、通学路の安全点検についての質問があり、安全の確保についての取組状況を説明した。

他課への質問で、給食センターの跡地利用についてと、PFIを活用した設備整備についての質問があった。

(生涯学習課)

- ・セントラル愛知交響楽団第22回岩倉定期演奏会について報告 304人

- ・スポーツレクリエーション祭の報告 226人

- ・市民ボウリング大会の報告 92人

- ・7月10日岩倉市文化講演会について

- ・6月議会について

(補正予算) 総合体育文化センターの指定管理業者の選定方法について質問があった。

(一般質問) 文化財指導員の配置について、郷土資料室と展示室の整備について

(子育て支援課)

- ・6月議会

放課後児童クラブの延長保育の実施のため、手数料条例を改正する議案について、徴収額等への質問があった。

他、希望の家の建築基準法における定期報告制度の補正予算について

(平成28年7月行事予定について)

- ・行事予定表のとおり

(その他)

- ・5月の定例教育委員会は岩倉北小学校で開催する予定であったが諸事情により、市役所で開催した。このため、8月の定例教育委員会の開催場所を変更し、岩倉北小学校で開催することとする。

- ・新給食センターのオープニングセレモニーを8月10日(水)10時から執り行う。

◎自由討議

- 部 長 総合体育文化センターの指定管理者の選定に入るが、利用者としての要望等があればお聞きしたい。
- 委 員 特に使いづらい印象はない。今は希望の家のほうが決まりごと等、細かすぎて使いづらいと聞いたことがある。
- 教育長 今後、利用者会議等で意見を伺っていく。
- 委 員 水銀の処理費用が大変高くなると聞いた。学校では血圧計や体温計がそれにあたるが、今後、動向を見守っていくことが必要である。

◎閉会

- 教育長 以上を持ちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて6月定例教育委員会を閉会します。

(午前10時45分閉会)

平成28年7月定例教育委員会会議録

1 日時 平成28年7月28日（木）午前9時30分～

2 場所 岩倉市役所第7会議室

3 出席委員

教育長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	熊沢 辰巳	委員	丹羽 礼子
委員	松本 恵	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

なし

5 説明員

教育こども未来部長	長谷川 忍	学校教育課長	石川 文子
生涯学習課長	竹井 鉄次	子育て支援課長	富 邦也
管理指導主事	有尾 幸市	指導主事	渡辺 まゆみ
学校教育課統括主査	佐野 亜矢		

6 議事内容

- (1) 開会
- (2) 前回会議録の承認
- (3) 教育長報告
- (4) 協議事項 議案第23号 平成29年度使用教科用図書の採択について
- (5) 報告事項
- (6) 自由討議
- (7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は6人であり、会議は成立しております。これより7月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成28年6月23日開催の定例会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 学校は7月20日に終業式を終え、21日から夏休みが始まりました。中学校では、総合体育大会が夏休みに先駆けて始まり、岩倉中学校の柔道男女が管内大会優勝、ソフトボールが管内大会と西尾張大会優勝、剣道女子が管内大会優勝の成績を収めています。

モンゴルからの訪問団についてですが、来日しました21名の子どもたちを岩倉中と南部中に振り分け、ホストファミリーと生活をしながら、3日間の学校生活を送りました。午前中は学校で過ごし、午後は、日本の文化に触れる取組として、南部中で着付け教室を、岩倉中でお茶とお花と雅楽を体験しました。また、岩倉総合高校への部活動訪問、ポッカサッポロの工場見学等、有意義な取組内容となりました。

市役所への表敬訪問の際には、訪問団の子どもたちに将来の夢や感想を発表してもらいました。外交官、エンジニア、銀行の社長やミュージシャン等の職業に就きたい、家族のない子どもたちのための仕事がしたいという子どもたちやまだ夢は決まっていないと答えた子どももいました。ある男の子からは、「飛行機を降りたときから笑顔で迎えられ嬉しかった。日本の人たちは何事も前向きに取り組む姿があり、これが発展の源かと思った。南部中の先生も教え方をよく研究、工夫していてすごいと思う。国の発展は人の発展であり、人との交流はとても大切。日本人の尊重し合う姿勢、譲り合う姿勢は、小さい頃からの躰であり素晴らしいと感じた。みんなと一緒に過ごせて嬉しかった。」との感想をいただきました。訪問団の子どもたちは、非常に前向きな志を持っており、迎え入れた両中学校の生徒もよい刺激を受けることができました。

次に小中学生の平和祈念派遣事業ですが、今年は14名の児童生徒が8月8日、9日に長崎を訪れます。先日、折鶴預託式を行い、約5万4千羽の千羽鶴を預けました。一人ひとりから派遣に対する心構えを聞いたところ、みんなしっかりと目的意識を持っていると感じました。この子どもたちが5年、10年経ったときには、大変良い市民になっていると頼もしく思いました。

代表の子どもたちは、「戦争や平和について現地で生の声を聞きながら、今の私たちに何ができるかを考えたい。」「祖父が戦争体験者。自分もしっかり見聞きして、戦争の恐ろしさと平和の大切さを学んで来たい。」等と目標を語っていました。

子どもたちは皆、しっかりとした意識を持って取り組んでおり、良い派遣事業になると感じました。

次に夏休み中に実施する平成28年度教職員研修会について報告します。教師力ステップアップ研修では、冬休みを含め計5回の研修を行います。岩倉市の教職員は岩倉市が育

てるといった気持ちで、今、岩倉市が求めている人材育成のための研修内容を取り入れて独自で実施しています。

最後に、夏休みに入りまして、各小中学校それぞれ課題や問題等ありますが、家庭等と連絡をとりながら、40日間無事に過ごせることを願っています。

◎協議事項

議案第23号 原案どおり承認

- 委員 報道でも分かるように、教科書採択には全国でもこれまでにいろいろな不祥事が起きている。問題のあった教職員や出版社に対するペナルティなどについて教えてほしい。
- 事務局 岩倉市では処分を受ける該当者はいない。また、問題を起こした出版社に対しては、文部科学省からの厳しい指導が行われている。

◎報告事項

(学校教育課)

- ・平和祈念派遣について
- ・海外派遣について
- ・子ども人権会議について
- ・消防学校1日体験入校について
- ・現在、教育に関する事務等の評価委員会を開催しており、次回、8月の定例教育委員会へ報告書を提出する。承認後は市議会9月定例会へ提出する。

(生涯学習課)

- ・岩倉スポーツクラブによる親子カラーリング大会について
- ・山車夏まつりについて
- ・平和祈念事業第56回市民映画劇場について

(子育て支援課)

- ・夏休みの放課後児童クラブの状況報告について

(平成28年8月行事予定について)

- ・行事予定表のとおり

(その他)

- 委員 先日、出席した県教育委員会定期総会で豊橋市の教育長が「教育改革」について話をされ大変感銘を受けた。次回は江南市が当番市となる。

◎自由討議

○**教育長** 教職員労働組合との交渉があり、労働条件、教育条件等の改善についての要望を聞いた。その中で定例教育委員会の議事録はホームページ上で公開されているが、資料についても公開してほしいとのことであった。

○**委員** 教職員の労働条件については、部活動指導の問題があると思う。外部の指導員の活用や部活動の休養日などについてはどう考えているか。

○**管理指導主事** 部活動指導については、愛知県でもプロジェクトチームが作られ、現在、検討中であるとのこと。今年の10月頃には指針等の形で発表されるのではないかということなので動向を注視していく。

○**委員** 外部指導員に対する費用を国に対して要望するなどといった動きはどうか。

○**教育長** 先日、文部科学省が部活動手当を増額するとの新聞報道があった。手当は、国が1/3、県が2/3である。平日の部活動指導には手当ではなく、教員調整手当の範囲内で納めることとなっている。土日に4時間を越える部活動指導を行った場合には時間給が支給される仕組み。近隣では犬山市が外部指導者を導入している。岩倉市でも今後、検討していくことになるが、活動範囲等決めなければいけないことはたくさんある。また、部活動の休養日については来年度から導入の予定である。

○**委員** スポーツ少年団の指導者は、どの程度の知識を持って子どもたちを指導しているのか。指導に対する研修会のようなことは実施されているか。土日の長時間の練習の影響で月曜日に大変疲れた様子で登校する子どもたちがいるようだ。小学校低学年の子が長時間の練習をしている団体もあり大変心配している。

○**事務局** スポーツ少年団の活性化を図り、子どもたちにより安全で効果的な指導を行うためには、スポーツ少年団の理念を理解した有資格者による指導が望ましく、日本スポーツ少年団は、有資格者であるスポーツ少年団認定員について、平成27年度にこれまでの1単位団につき1人の登録から、複数の登録とすることについて義務化した。

本市においては、平成25年度から、認定員養成講座を受講する指導者へ助成を行っており、これまでに32名に対して助成を行った。今後もより多くの人に認定員養成講座を受講してもらえよう周知を図っていく。

○**委員** スポーツ推進員による講習会等はできないか。

○**教育長** スポーツ推進員は市のスポーツ振興のための企画立案をしていく団体であり、スポーツ少年団が所属する体育協会は任意の活動団体であるので、組織の活動についてまで指導はできない。しかし、今後、生涯スポーツの推進にあたっては、ある程度の知識を深めてもらうことも必要だと考えている。

○**委員** 相模原市の事件について、障害を持っているお子さんのお母さん方は大変なショックを受けていると思う。今こそ人権教育の重要性を感じている。小さいときから差別や人権についての教育に重点をおくことが必要だと思う。

○**管理指導主事** 人権教育のベース作りは大切であると認識している。8月1日にも子ども人権会議が開かれるがそういった取組の積み重ねの中で、平等への理解を深めていくよう

にしていきたい。

○**教育長** 小学校低学年くらいまでに障害のある人たちと接する機会があると、違和感なく仲間意識を醸成でき、その後、大人になった場合にもスムーズに受け入れることができると言われる。みんなが共に支え合いながら生活できるように教育することが大切だと思う。

○**委員** 支援学級の子どもが普通学級で過ごす取組は大変良いと思う。さらに、高齢者施設へ行くのも有効だと思う。

○**教育長** 人権や道徳、心を育てる教育についてはできるだけ体験等も含めながら、今後も継続して取り組んでいく。

○**委員** 新しい給食センターは外部の人間が利用できると聞いた。給食を食べることはできるのか。また、駐車場を土日に開放すると聞いたが、いつから使用できるのか。

○**教育長** 事前に予約が必要だが給食を食べることができる。さらに研修室や見学コースもあるので利用してほしい。駐車場は8月中旬から9月初旬の利用開始を検討している。

○**委員** 教頭を廃止して副校長を設置している東京都の制度についてのデメリットが報道されていた。教頭と副校長の違いは何か。

○**教育長** 国立や私学の学校では校長の次は副校長、教頭、主幹、教諭の順である。副校長は公立学校では校長にあたる職である。小学校・中学校・高校とでも扱いが違うと思うが、おおよそ、そのようである。しかし、全国教頭会の会議には教頭と副校長が参加しているといった実態もあり、取り扱いが統一されていないようだ。

○**委員** 教頭は授業を持つことができるのか。校長はどうか。

○**教育長** 教頭は授業を持つことができるが、校長は管理運営職であり、授業は持てない。

○**事務局** 報道では、副校長の仕事は、教職には関係のない事務仕事や庶務が主であり、専門としての事務職を学校に必要な数配置すべきだとの内容であったと思う。

○**教育長** 専門の事務職を増やしていこうという考えは、これまでの図書館司書やスクールカウンセラーの配置のように今後、あり方を模索していくことになる。

◎閉会

○**教育長** 以上を持ちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて7定例教育委員会を閉会します。

(午前10時45分閉会)

平成28年8月定例教育委員会会議録

1 日時 平成28年8月25日（木）午前9時30分～

2 場所 岩倉北小学校

3 出席委員

教育長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	熊沢 辰巳	委員	丹羽 礼子
委員	松本 恵	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

なし

5 説明員

教育こども未来部長	長谷川 忍	学校教育課長	石川 文子
生涯学習課長	竹井 鉄次	指導主事	渡辺 まゆみ
学校教育課統括主査	佐野 亜矢		

6 議事内容

(1) 開会

(2) 前回会議録の承認

(3) 教育長報告

(4) 協議事項 議案第24号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果並びにその公表に関することについて

議案第25号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について

(5) 報告事項

(6) 自由討議

(7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は6人であり、会議は成立しております。これより8月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成28年7月28日開催の定例会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 今週の火曜日は処暑で本来なら暑さも和らぎ、と続けたところですがそんな素振りもなく残暑が続いています。

子ども達の夏休みが間もなく終了します。9月1日の木曜日から始業となりますが、2日間学校へ行くとすぐに休日ですから、子ども達も体調を整えながら2学期に入っていけるとと思います。

夏休み中の児童生徒の事故等について報告します。交通事故については、特に大きな事故はありませんでした。

次に5点ほど報告事項があります。まず、夏休み中のステップアップ研修についてです。本年度も夏休み中に5回の予定で実施しています。この研修は、岩倉市単独で実施しており、内容についても教員に希望を聞く等、非常に有意義で充実した研修となっています。

特に明日の26日は、ドキュメンタリー映画にもなっていますが、大阪市の大空小学校で7年間校長を務められ、障害を持った子もひとつの学級の中で学び合おうということを経験して来られた木村泰子先生を迎えて、「みんなの学校」というテーマで研修を行います。他の市町からも十数人が参加する予定です。

また、今週の月曜日には、市の教育研究会と生徒指導推進協議会との合同で教育講演会を行いました。動物写真家の小原玲さんをお呼びし、「アザラシの赤ちゃんが教える地球温暖化のシグナル」というテーマで講演していただきました。映像画面が大変きれいで、今までと違った研修となりました。

2点目は、昨日24日に平和派遣事業の報告会がありました。今年は、長崎市へ14人の小中学生が派遣されましたが、出発前の折鶴預託式でのコメントと報告会でのコメントをまとめてみましたが、児童生徒の成長が大変感じられるものでした。

3点目は同じく24日に報告会がありました海外派遣事業についてです。子ども達は非常に遅くなって帰って来ましたが、モンゴルの子供達と会話を通し、「自分たちが自分の頭でしっかりと考えなければいけない」、「モンゴルの子供たちがものすごく国のことや家族のこと、自分のこれからのことを考えているのには驚いた」と学んだことを話してくれました。モンゴルの子供達と相互交流する中で、子ども達がそうしたことに気づくに至ったことを嬉しく思い、「君たちは将来の岩倉を支えるため、遅く育ってほしい」ということを伝えました。

4点目は、子ども人権会議についてです。岩倉市には子ども条例というものがあり、11月20日は岩倉市子どもの権利の日と定められています。去年からは、子ども人権会議という取組を始めました。今年の第2回子ども人権会議では、子ども達が先生に助けてもらいながら、みんなが幸せになる世の中にはどうしたらいいか、学校をどうしたらいいかについて考え、合言葉を採択しました。各学校でもこの合言葉をお互い確認し合い、みんなが生活しやすい学校づくりをしていこうと、そんな決意をしてもらえような会議となりました。

最後に5点目ですが、新しい給食センターゆめミールについてです。8月10日の開所式にご出席いただきましたがいかがでしたでしょうか。いよいよ9月2日から給食が始まり

ますが、稼動にあたってテスト調理を2回行います。配送の確認も兼ねて各学校へ配ります。報告事項は以上です。

◎協議事項

議案第24号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果に関する報告書について 原案どおり承認

- 委員 去年と比べて評価された点は。
- 事務局 1年前にいただいた意見に対して、「限られた予算の中でできることはやっている」との評価をいただいた。その上で、PRの仕方などについてのご意見をいただいた。
- 委員 確かに一定の実施はできているのに、参加する人が固定されたりしている。今までにない広報、周知をやっていかないといけないと感じる。

議案第25号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について

申請者 株式会社陽だまり 代表取締役増本章太
事業名 第1回保護者のための特別支援教育講演会
内容 早期からの適切な支援によって二次障害は防ぐことができる具体的方法を広く保護者に伝える。
実施日 平成28年9月22日(木)
開催場所 パークアリーナ小牧
参加料 無料

- 委員 岩倉市民でこの事業所を利用している人はいるか。
- 事務局 今のところ利用者はいない。
- 委員 開催内容は問題ないが、事業所の宣伝にならないようにすることが必要。
- 事務局 付帯事項に宣伝行為を行わないことを補記することとする。

◎報告事項

(学校教育課)

- ・9月議会について 議案として補正予算を計上する

(生涯学習課)

- ・9月1日から西小スポーツ広場が野寄スポーツ広場に名称変更
- ・9月議会について 議案として補正予算を計上する

(子育て支援課)

- ・9月議会について 議案として補正予算を計上する

(平成28年9月行事予定について)

・行事予定表のとおり

(その他)

○事務局 8月の定例教育委員会の自由討議で話が出たが、ホームページへの資料掲載について、近隣市町の状況を確認した。添付資料の掲載は1市のみ確認できた。協議の結果、本市では資料の掲載はしないこととし、会議録の内容をよりわかり易く記載する。

◎自由討議

○教育長 夏休み中に児童館から子ども達の様子について、いくつかの報告を受けた。児童館と学校は、それぞれ見る視点が違い多面的に見ることができるので、今後もいろいろな情報交換ができると良いと思う。

○委員 連携する中でこういった立場の人なら支援することができるのかを考えていけると良い。児童館からこうして報告してもらえるのは有難いと思う。

◎閉会

○教育長 以上を持ちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて8月定例教育委員会を閉会します。

(午前11時25分閉会)

平成28年9月定例教育委員会会議録

1 日時 平成28年9月15日（木）午前9時30分～

2 場所 岩倉中学校

3 出席委員

教育長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	熊沢 辰巳	委員	丹羽 礼子
委員	松本 恵	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

なし

5 説明員

学校教育課長	石川 文子	生涯学習課長	竹井 鉄次
子育て支援課長	富 邦也	管理指導主事	有尾 幸市
指導主事	渡辺 まゆみ	学校教育課統括主査	佐野 亜矢

6 議事内容

- (1) 開会
- (2) 前回会議録の承認
- (3) 教育長報告
- (4) 協議事項 議案第26号 岩倉市教育支援委員会補欠委員の委嘱について
- (5) 報告事項
- (6) 自由討議
- (7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は6人全員であり、会議は成立しております。これより9月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成28年8月25日開催の定例会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 8月は大変な暑さが続いておりましたが、ようやく朝晩涼しくなってきたのではないかと思います。皆さんはどんな風にお感じになってみえるでしょうか。運動会を控えて台風16号の動向が非常に気になっています。

それでは4点ほどお話があります。

教育委員会が後援しました9月10日の熊本地震支援コンサート「絆・やさしさ・感謝の集い」は多くの来場者があり無事に終了しております。

2点目は、中学校、小学校の運動会についてです。9月17日の中学校体育大会は、天候に不安がありますが何とか実施できればよいと思います。また、翌週の24日は小学校の運動会ですので、どちらもお時間があれば観ていただきたいと思います。

3点目は、岩倉市民体育祭についてです。10月2日岩倉北小学校で実施します。たくさんの方にご協力をお願いしますがよろしくお願いします。

最後に、岩倉市議会の9月定例会が8月29日から9月28日までの日程で開会されていますのでご承知おきください。

報告事項は以上です。

◎協議事項

議案第26号 岩倉市教育支援委員会補欠委員の委嘱について 原案どおり承認

○事務局 医師会長、教職員等の異動に伴い補欠委員を選任する。任期は前任者の残任期間とし平成29年3月31日までとする。

◎報告事項

(学校教育課)

- ・「平成28年度岩倉市の教育」を関係機関に配付した
- ・新学校給食センターは8月にテスト調理を2回行い、9月2日から学校への配食を始めた。学校では、食器かご等、変更された物品の取り扱いについて事前に説明をしているが、慣れるまでには多少時間が必要だと思う。委託業者は、配送の遅れ等のトラブルについて常に検討会を行って改善を図っている。
- ・岩倉市教育振興基本計画は平成28年度に入り、2つの部会を各2回ずつ開催し内容の検討を行っている。9月には3回目の部会を開催し、全体会を11月に開催する予定である。
- ・9月議会について 一般質問7人。
- ・財務常任委員会において、教育委員会の傍聴についての質問があった。傍聴人規則に基づき対応していく。

(生涯学習課)

- ・9月、10月の月釜について
- ・9月議会について 一般質問3人。
- ・10月2日市民体育祭について

(子育て支援課)

- ・ 9月議会について 補正予算を計上する。一般質問4人。
- ・ 夏休み期間中の放課後児童クラブの利用状況について

1日の平均利用者数

平日(月～金) 北小学校区102名、南小学校区41名、東小学校区17名、
五条川小学校区45名、曾野小学校区68名

土曜日 27名

朝の延長時間 30名

(平成28年9月行事予定について)

- ・ 行事予定表のとおり

(その他)

○事務局 10月28日と11月9日に丹葉事務協議会研究発表会が開催される。

◎自由討議

○委員 新しい給食センターでの調理が始まったが子どもたちの反応はどうか。

○事務局 直接、子ども達の感想は聞けていないが、テスト調理の時に市三役や教育委員会職員により試食を行い、「おいしかった」との感想をいただいた。また、スチームコンベクションの導入などにより調理方法の幅が広がったため、同じ献立内容であっても、これまでは焼きあがった冷凍製品をボイルして提供していたものがセンターで焼いたものを提供できるようになったため、食べたときの印象や味が違うと思う。

○委員 学校から出る残飯の量で反応が測れるのではないか。

○教育長 残飯を無くそうとするのであれば、子どもたちの好きなメニューばかりを提供すれば済む。しかし、栄養士が考え、子どもたちに食べさせたい食材を出すためには、多少嫌いなメニューになることもある。もちろん、そんな中でも残飯がほとんどゼロの学校もあるので食育の効果はあると考えるのだが、質問のように残飯の量だけで新しいセンターの良し悪しを判断するには無理がある。

○委員 今のお母さん方が作らなくなっているようなメニューも給食で出してもらえるのでありがたいと思う。

○委員 アレルギー対応はどうなっているか。

○事務局 アレルギー対応の方針を今年度中に教育委員会でまとめ、来年度から除去食の提供を始めたいと考えている。

○委員 台風時の給食対応はどうなっているか。事前の判断は非常に難しいと思うが、当日の判断でも対応できるのか。

○事務局 給食の判断は基本的に2日前に行うこととしている。中止しなかった場合、もし警報が出れば食材は無駄になる可能性がある。判断は教育委員会が行うが非常に難しい。判断結果は市町村によっても異なっている。

- 委員 台風が近づいていれば、給食が中止になることが想定できるので、保護者もお弁当の準備をするのではないかと。
- 委員 気象のことなので先のことは分からない。台風が近づいていれば給食を中止したほうが混乱は少ないのではないかと。
- 委員 勤めている親が仕事帰りに弁当の材料を買いに行くと食材がなかったりして大変な思いをしている。コンビニで買う家もある。
- 教育長 家庭教育の一環として食材の準備や子ども自身が弁当を作る等、非常時の対応方法を日ごろから家庭で話し合ってもらえると有難いと思う。
- 委員 新学期が始まって2週間経つ。報道でもあったが夏休み最後の8月31日に生徒が自殺する事件が起きた。市内の学校では、新学期が始まって子どもが学校に来ないなどの報告は受けているか。
- 事務局 7月から欠席が続いている児童のケース報告を1件受けている。学校が関係機関と連絡を取りながら家庭に働きかけている。その他、不登校が微増していると報告を受けている。
- 委員 希望の家の利用について、議会で質問があったようだがどういった内容か。
- 事務局 利用者に対する利用後の清掃については、利用する前よりもきれいにし、常時お願いをしているが、天候の影響で浸水するなどして大変汚れてしまったため清掃に非常に時間がかかった事例がある。指導や規則が厳しいのではないかと質問であった。
- 委員 指導や規則を守ることは大切であるが、状況によっては臨機応変に対応することも重要だと思う。
- 委員 生涯学習センターに設置するちらしは生涯学習センターでの催し物に限られているのか。
- 事務局 生涯学習センター以外で開催するちらしでも公共性のある催し物であれば設置している。
- 委員 県で開催するものについてはどうか。
- 事務局 設置自体に問題はないが設置スペースの問題があり、要望が多い場合は優先順位を考慮し、設置を断ることもある。設置の基準があるので確認しておく。

◎閉会

- 教育長 以上を持ちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて9月定例教育委員会を閉会します。

(午前10時35分閉会)

平成28年10月定例教育委員会会議録

1 日時 平成28年10月27日（木）午前9時30分～

2 場所 岩倉東小学校

3 出席委員

教育長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	熊沢 辰巳	委員	丹羽 礼子
委員	松本 恵	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

なし

5 説明員

教育こども未来部長	長谷川 忍	学校教育課長	石川 文子
生涯学習課長	竹井 鉄次	子育て支援課長	富 邦也
管理指導主事	有尾 幸市	指導主事	渡辺 まゆみ
学校教育課統括主査	佐野 亜矢		

6 議事内容

- (1) 開会
- (2) 前回会議録の承認
- (3) 教育長報告
- (4) 協議事項 議案第27号 岩倉市小中学校通学区域審議会委員の委嘱について
議案第28号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について
議案第29号 岩倉市教育委員会公印規程の一部改正について
- (5) 報告事項
- (6) 自由討議
- (7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は6人全員であり、会議は成立しております。これより10月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成28年9月15日開催の定例会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 つい1週間ほど前にはまだ暑い日が続いておりましたが、このところ一気に秋を省略して初冬に入ってしまったのではないかなというような気温が続いています。

本日は、報告事項が3点あります。

前回、9月15日の定例教育委員会から今日までの1ヶ月間でたくさんの行事がありました。小学校、中学校の運動会や市民体育祭、また小学校の陸上記録会等がありました。今年ほど雨に悩んだ年はないのではないかと思います、いずれもなんとか終わることができてほっとしています。ありがとうございました。

2点目はクリーンチェックいわくらについてです。今年は、10月22日に行われました。それぞれの学校で状況に応じた取組を行いました。その中でも嬉しい報告がありました。岩倉北小学校での取組になりますが、朝、先生方がごみ袋を持って各通学班まで行き、子どもたちと集合場所周辺のごみ拾いを10分ほど行い、一緒に通学して来るというものです。中には一生懸命ごみ拾いに集中し過ぎて、20分くらい遅れて来る通学班もあったとのこと。また、市役所庁舎の南側が集合場所となっている班の子どもたちが、市役所の駐車場の周りまで非常にきれいにしてくれたと、庁舎の管理をする行政課の職員からお礼がありました。そんなふうに皆さんが一生懸命取り組んでくれて感謝しています。

3点目ですが、先日、MOAの美術展が10月22日、23日に行われました。子ども達の絵画と書画を出展された全員分を展示するという取組です。今年は756点が出展されました。MOAの善意で行っている会であり、そのご努力に感謝したいと思います。

報告事項は以上です。

◎協議事項

議案第27号 岩倉市小中学校通学区域審議会委員の委嘱について 原案どおり承認

○委員 任期はどれくらいか。

○事務局 任期は1年。開催は前回の平成23年度から5年ぶりとなる。

○委員 前回、通学区域の変更について地元の猛反対があった。現状の在籍数は不均等に思える。各委員がどう思うか意見を聞くのも大切だと思う。

○事務局 審議会には、現状と今後の児童生徒数、学級数の推移見込みを示して通学区域の確認を行う。

議案第28号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について 原案どおり承認

申請者 チャリティーコンサート実行委員会 委員長 木下滋子

事業名 東日本大震災支援 クリスマスチャリティーコンサート

目 的 チャリティーコンサートを行いその収益金を石巻市立石巻小学校へ届けたい。

実施日 平成28年12月4日（日）

開催場所 岩倉市生涯学習センター

議案第29号 岩倉市教育委員会公印規程の一部改正について 原案どおり承認

◎報告事項

（学校教育課）

- ・岩倉市教育振興基本計画の進捗状況について
9月までに各部会を3回ずつ開催した。次回は11月8日に推進委員会を開催し、12月にパブリックコメントを行う。
- ・岩倉市いじめ防止基本方針について
こども条例に基づいた文章を追加した。
- ・岩倉市食物アレルギー対応検討委員会の設置について
対応マニュアルの作成や方針を検討していくための検討委員会を設置する。来年度以降、学校給食において乳と卵の除去食が提供できるよう準備していく。

（生涯学習課）

- ・文化祭について 11月3日から6日まで開催
- ・国民文化祭について 11月20日開催

（子育て支援課）

- ・南部保育園の園児の事故について 10月5日に被害者側と和解し示談が成立した。
- ・東小放課後児童クラブについて

（平成28年10月行事予定について）

- ・行事予定表のとおり

（その他）

なし

◎自由討議

- 委員 今年4つの小学校の学芸会と北小の作品展が同時に開催されるのか。
- 事務局 これまで作品展は寒い時期に実施していたが、欠席者が多く出るということでこの時期に合わせて開催することとなった。
- 委員 総合体育文化センターの多目的ホールは大改修する予定があるのか。
- 事務局 平成30年度に改修する予定。今後、利用者等の調整を図りながら進めていく。

- 委員 いじめ防止基本方針について、虐待は通報義務があるようだがいじめは通報義務ではない。今後、義務付ける必要があるのではないか。
- 委員 子ども条例にはどう定められているか。
- 事務局 子ども条例には、いじめを見て見ぬふりをしないように努めなければならない。また、いじめ防止対策推進法では、児童等はいじめを行ってはならないと定められている。

◎閉会

- 教育長 以上をもちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて10月定例教育委員会を閉会します。

(午前11時10分閉会)

平成28年11月定例教育委員会会議録

1 日時 平成28年11月24日（木）午前9時30分～

2 場所 岩倉南小学校

3 出席委員

教育長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	熊沢 辰巳	委員	丹羽 礼子
委員	松本 恵	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

なし

5 説明員

教育こども未来部長	長谷川 忍	学校教育課長	石川 文子
生涯学習課長	竹井 鉄次	子育て支援課長	富 邦也
管理指導主事	有尾 幸市	指導主事	渡辺 まゆみ
学校教育課統括主査	佐野 亜矢		

6 議事内容

- (1) 開会
- (2) 前回会議録の承認
- (3) 教育長報告
- (4) 協議事項
- (5) 報告事項
- (6) 自由討議
- (7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は6人全員であり、会議は成立しております。これより11月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成28年10月27日開催の定例会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 平成28年度の学校訪問は、10月14日の南部中学校を最後に終了しました。それぞれの学校において、子どもたちが成長している姿を見ていただけたのではないのでしょうか。

本日は、報告事項がいくつかあります。

1点目は、本年度から3年間、南部中学校で行う研究事業についてです。その研究事業のテーマである「知をひらく」には、この3年間で終わらずに、今後、南部中学校の伝統となり学校が育っていくような取組にしていきたいとの思いが込められています。

「知をひらく」とは、昨日の自分、今日の自分、明日の自分の3つの自分がおり、昨日の自分が明日の自分になるために、今日の自分が知を営むといった意味を持っています。

2点目は、11月19日にそれぞれの学校で開催された学芸会、作品展についてです。例年、岩倉北小学校の作品展は2月に実施していましたが、今年度は、他の4校と同時開催となりました。子どもたちは、授業とは違う部分で成長し、その姿がまた励みになるのではないかと感じました。

3点目は、人権関係についてです。岩倉市では、平成20年に岩倉市子ども条例を定めました。この条例に基づいて、11月20日は岩倉市子どもの権利の日と定めています。この権利の日の前後約1ヶ月間で、子どもの人権に関することや、命や生き方に関することなど、様々な取組を実施しています。また、この取組を通じて、子どもたちは人として成長しており、大きな成果を上げていると感じています。

今年度の実施内容ですが、小学校の低学年には、紙芝居やDVDの鑑賞事業を行いました。また、全小中学校において、全盲の歌姫、上田若渚さんのトークとコンサート、さらに中学校では、その上田さんと、がんを克服されたシンガーソングライター杉浦貴之さんとのコラボ事業を実施しました。大変、心に残るトークや歌であったと思います。

4点目は、教育委員会関係の表敬訪問についてです。まず、五条川小学校6年生の男児がフェンシングの大会で全国大会2位の成績を収め、この先の世界大会へ出場が決まったとのことで、表敬訪問されました。

また、海外青年協力隊として、モザンビークで2年間、医療事務に携わってきた女性が表敬訪問されました。この方は、南部中学校の卒業生です。自分の人生に非常に前向きな考えを持たれており、世の中に貢献していきたいというお話を聞かせていただきました。

さらに、バウンドテニス大会のダブルス、シニアの部において、全国大会2位の成績を収められた男性もお見えになりました。

岩倉市は、小さな町ですが、このように嬉しい話がたくさんありましたのでご報告させていただきます。

最後は、LGBT、性的少数者についてです。市民から市内の小中学校でもLGBTについてもっと理解してほしいとの話があり、ポスター掲示の依頼がありました。

学校では、児童生徒に対して、世の中のいろいろな人に目を向けながら、みんなが共に生きていけるような、そんな社会を作っていくとできないと指導をしています。今回の依頼に対しても柔軟に対応していきたいと考えています。

◎協議事項

なし

◎報告事項

(学校教育課)

- ・平成28年度文部科学大臣表彰受賞について
岩倉南小学校のほっとパトロール活動が学校安全ボランティア活動奨励賞を受賞した。
- ・12月議会について
議案として教育委員会委員選任、岩倉市いじめ問題対策連絡協議会等条例制定、補正予算を提出する。
- ・岩倉市教育振興基本計画(案)について
昨年度より委員会を設置し検討を重ねている。12月にパブリックコメントを実施する。

(生涯学習課)

- ・12月議会について
議案として総合体育文化センター指定管理者の指定について及び補正予算を提出する。
- ・岩倉市役所ロビーコンサートについて
- ・愛知県文化連合会西尾張部芸能大会について
- ・愛知県市町村対抗駅伝について
- ・ミニテニス教室について

(子育て支援課)

- ・冬休みの放課後児童クラブの申し込み状況について

(平成28年12月行事予定について)

- ・行事予定表のとおり

(その他)

なし

◎自由討議

- 事務局 子ども人権合言葉についてリーフレットとカードを配付した。これは、子ども人権会議で子どもたちが昨年度から検討を進め、今年度の人権会議において採択したもの。全児童生徒にも配付した。
- 委員 先日の岩倉北小学校の学校訪問の際、子どもたちは元気よく挨拶をしてくれた。その挨拶について、最近気になる報道があった。あるマンションの話だが、子どもたちには知らない人に声を掛けられても挨拶をしないようにと教えているので、マンション内においても、子どもに対しては声掛けをしないようにとの案内があったとの内容だった。

知らない人と挨拶をするうちに見知った人になっていくということもあるので、挨拶を排除するのは良くないと感じた。挨拶をされたら、きちんと挨拶を返すことの大切さを子どもに教えることは重要であり、知らない人と話してはいけないという風に教えるのは、間違っているのではないかと思う。

○**教育長** 先日、青少年問題協議会において同じ話題が出た。やはり少しおかしいのではないかと議論された。

人と人は、声を掛け合ってコミュニケーションを取り合いながら、お互い集団の中で生活していく。学校では、地域の人たちに挨拶をすることによって、関係性を保ち、一緒になって地域の子どもたちを守っていこうというコミュニティ作りにもなっている。

配付「岩倉市教育振興基本計画（案）」について

○**委員** 不登校の子どもに対して、小中学校に在学している間は、数値等でも把握したり、対応したりしているが、卒業後の繋がりはどうなるのか。

○**事務局** 義務教育中の不登校児童生徒への関わりは、学校教育課で対応している。適応指導教室で関わっていた児童生徒の中には、卒業後も相談に訪れるなど、繋がりを保っている子もいる。しかし、卒業後、例えば成人の引きこもりなどは、青少年の健全育成面で対応していくことになるため、今後、青少年の居場所作りの場として、児童館が果たすべき本来の機能についても含め、取組について検討することが必要と考えている。

○**委員** スポーツ関係について、現在、スポーツの団体に活躍している人たちの固定化、高齢化が課題になっているようだ。その人たちもある程度の年齢になると団体活動から身を引かれるが、その後、居場所を無くしてしまう人たちがいる。

スポーツの取組として、どうしても競技スポーツの方に力が入ってしまうようだが、観るスポーツというものも大事にしてほしい。スポーツは観て元気をもらう効果もある。プロスポーツ選手から技をもらうだけではなく、元気をもらう、また、高齢者も参加できるような取組についても考えてもらい、優しい岩倉市であってほしい。

○**事務局** 現在、岩倉市には、プロスポーツに対応できる十分な施設がない。総合体育文化センターのアリーナは、バレーボールには対応できるが、バスケットボールになると今の可動式のゴールでは対応できない。

国は、コミュニティにとってスポーツは、大変有益なものだとしており、そうした団体活動から年齢を理由に引退される人たちに対しては、繋がりが無くならないように、老人クラブなどの活動を紹介するようにしている。

○**委員** そうした面でも、もう少しスポーツ推進員が頑張らないといけないと思うが、思うように各地域へ入っていけない。スポーツ教室の参加募集をしても、高齢者には難しいとの意見が出たりするので、開催種目の選定についても難航するようだ。

○**委員** プロスポーツ事業を開催するために、特別に施設にお金をかけることは大変なことだと思う。例えば、近隣県のあるスポーツ施設は、随分前にかなりのお金をかけて整備されたが、国際基準には対応しているものの、市民が普段から使えるような設備にはなっていない。財政に余裕があるならそれでもいいが、岩倉市の場合は、普段、市民が中心になって使えるものを考えた方が良くと思う。施設整備のために多額のお金をかけるのは無

駄だと思ふ。

○事務局 行政も柔軟な考えを持って、限られた施設と条件と財源の中での取組について考えていきたいと思ふ。

○委員 中学校での土曜日の自主学習会について、すでに実施しているのか。どんな人が指導しているのか、生徒の参加状況はどうか。

○事務局 すでに実施されており、元教員や非常勤講師、学生が指導している。試験週間になると参加者が増える状況である。

○委員 基本目標の中にある未就学児に対する施策で、「道徳心を高める」という表現は難しすぎるのではないか。また、「地域の教育力」の教育力という表現は分かりづらくないか。「地域の力」などであれば誰でも分かり易いと思ふ。

○事務局 いずれも表現を検討する。

◎閉会

○教育長 以上をもちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて11月定例教育委員会を閉会します。

(午前11時00分閉会)

平成28年12月定例教育委員会会議録

1 日時 平成28年12月22日（木）午前9時30分～

2 場所 岩倉市役所第7会議室

3 出席委員

教育長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	熊沢 辰巳	委員	丹羽 礼子
委員	松本 恵	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

なし

5 説明員

教育こども未来部長	長谷川 忍	学校教育課長	石川 文子
生涯学習課長	竹井 鉄次	子育て支援課長	富 邦也
管理指導主事	有尾 幸市	指導主事	渡辺 まゆみ
学校教育課統括主査	佐野 亜矢		

6 議事内容

- (1) 開会
- (2) 前回会議録の承認
- (3) 教育長報告
- (4) 協議事項
- (5) 報告事項
- (6) 自由討議
- (7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は6人全員であり、会議は成立しております。これより12月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成28年11月24日開催の定例会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 本日、22日は市内小中学校の終業式です。課題は様々ありますが、教育委員の皆様のご支援、ご協力のおかげで2学期を無事終えることができました。ありがとうございました。

本日は、報告事項が4点あります。

1点目は、冬休みについてです。今年度は、12月23日の祝日を含めて1月5日までの2週間となります。始業式は1月6日です。

2点目は、20日に閉会しました12月議会についてです。教育委員会からは、多くの議案を提出し、その中の岩倉市いじめ問題対策連絡協議会等条例制定の議案については、想定以上に多くのご意見やご指摘をいただきました。真摯に受け止めて今後にかきしていかなければいけないと思われました。

3点目は、先日開催しました岩倉市小中学校通学区域審議会についてです。平成23年度以来5年ぶりの開催となります。

区長代表を始め、全小中学校長代表、PTA代表、識見者ということで合計21名の委員にご出席いただきました。皆様からは、通学区域について様々なご意見、ご質問をいただきましたが、現状の通学区域については、変更の必要はないとの結論をいただきました。

4点目としては、食物アレルギー対応についてです。新たに岩倉市立小中学校食物アレルギー対応検討委員会を組織し、12月に第1回目の委員会を開催しました。

新しい給食センターでのアレルギー対応を中心に話し合いが行われました。牛乳や卵の除去食の提供をどう進めていくか、学校に負担にならず、かつ、安全を確保しながら適切な形での提供をどう実施していくかなどについて意見を交わしました。

◎協議事項

議案第30号 岩倉市社会教育関係団体の登録について 原案どおり承認

申請団体 20団体（対象団体のうち1団体は継続しない）

期間 平成29年度・平成30年度

○委員 新規の申請はないか。

○事務局 生涯学習サークルとしてはあるが、社会教育関係団体としてはない。

議案第31号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について 原案どおり承認

申請者 宮城復興支援センター センター長 茂木秀樹

事業名 国際交流&イングリッシュキャンプ

目的 ・東日本大震災の仮設住宅入居児童・避難生活児童の心のケア支援の一助
・風化防止及び危機意識の向上
・子ども達の国際交流・多文化共生・小学校外国語活動の促進

実施日 平成29年3月25日（土）～平成29年8月25日（金）

1泊2日のキャンプを6回開催

開催場所 愛知県美浜少年自然の家

- 委員 岩倉市内に避難している対象児童はいるか。
- 事務局 現在のところはいない。
- 委員 市内に対象児童がいないが、内容としては大変有意義であると思うので後援名義の使用許可は妥当ではないか。
- 委員 近隣自治体への後援名義の申請状況はどうなっているか。
- 事務局 申請が出ている近隣自治体に確認したところ、許可を出す可能性は高いとのことであった。

◎報告事項

(学校教育課)

- ・岩倉市小中学校通学区域審議会について
 - 1 1月30日に開催した。前回、平成23年度に開催した際は、どの小学校も児童数が減少していく中、通学区域の変更は必要ないとの意見でまとまった。今年度の会議においても今後、児童数は少しずつ減少していく見込みであるので、前回と同様に通学区域の変更は必要ないだろうということで会議は終了した。
- ・岩倉市立小中学校食物アレルギー対応検討委員会について
 - 1 2月16日に開催した。学校給食は安全第一と考え、当面は卵と牛乳の完全除去食の提供を考えている。今年度中に検討内容をまとめる。
- ・12月議会について
 - 熊沢委員の再任について、議会の承認を得た。
 - 一般質問は、北島藤島線開通に伴う通学路の安全確保について、図書館を使った調べる学習について、学校での給食後の歯磨きについて、スマートフォン使用中の事故に対する子どもや家庭への注意喚起についての質問があった。
- ・インフルエンザの報告について
 - 1 2月16日に岩倉北小学校1年生のクラスで学級閉鎖があった。今後、感染拡大の状況によっては、全校調査を始める。
- ・新しい学校給食センターについて
 - 1 2月2日に市政モニターの視察があった。給食の試食では美味しいと好評であった。その他いろいろな自治体や団体から視察の依頼があるので対応していく。

(生涯学習課)

- ・新成人のつどいについて
 - 1月8日(日)に総合体育文化センターで開催する。今年の新成人は451名。実行委員会は、岩倉中学校の卒業生8名、南部中学校の卒業生12名の合計20名の委員が活動している。今年度は、式終了後の歓談場所として、多目的ホールを午後3時まで自由解放する。
- ・文化財の防火デーについて

1月28日（土）に本町の新溝神社で実施する。

・12月議会について

一般質問は、図書館の書籍消毒器の使用方法について、図書館2階の新聞閲覧コーナーについての質問があった。

(子育て支援課)

・12月議会について

一般質問は、放課後児童クラブの状況と今度の方向性、保育士の確保と病児保育、病児後保育についての質問があった。

(平成29年1月行事予定について)

・行事予定表のとおり

(その他)

なし

◎自由討議

○委員 給食でのアレルギー除去食は中途半端にやらないほうがいい。アレルギーを除去するためには、食べられるものを少しずつ食べさせなければいけないが、そうした訓練は、学校でやることではなく、自宅でやればよいこと。学校でやり始めたら大変なことになる。学校給食は除去食だけをしっかりと提供して、訓練を行う必要はないと思う。

○事務局 そうした対応についても、しっかりと対応内容に明記していきたいと思う。

○委員 図書館の機能は、調べるという面では今やネットに敵わない。本を読むということは、その本の行間を読むということが大切だと思う。

◎閉会

○教育長 以上をもちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて12月定例教育委員会を閉会します。

(午前11時10分閉会)

平成29年1月定例教育委員会会議録

1 日時 平成29年1月26日（木）午前9時30分～

2 場所 曾野小学校

3 出席委員

教育長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	熊沢 辰巳	委員	丹羽 礼子
委員	松本 恵	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

なし

5 説明員

教育こども未来部長	長谷川 忍	学校教育課長	石川 文子
生涯学習課長	竹井 鉄次	子育て支援課長	富 邦也
管理指導主事	有尾 幸市	指導主事	渡辺 まゆみ
学校教育課統括主査	佐野 亜矢		

6 議事内容

- (1) 開会
- (2) 前回会議録の承認
- (3) 教育長報告
- (4) 協議事項
- (5) 報告事項
- (6) 自由討議
- (7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は6人全員であり、会議は成立しております。これより1月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成28年12月22日開催の定例会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 寒さも今がピークですが、立春を過ぎれば少しずつ暖かくなっていくのではないかと思います。

本日は、報告事項が3点あります。

1点目です。学校は3学期が始まり1ヶ月が経とうとしていますが、中学校3年生は卒業式までのカウントダウンに入っています。中学校は3月3日、小学校は3月16日が卒業式です。短い学期ですので大事に過ごしていきたいと思います。

2点目は、1月8日に実施した新成人のつどいについてです。教育委員の皆様には、ご参加いただきましてありがとうございます。計画段階では、実行委員会の進行状況に不安がありましたが、当日は頑張って進行することができ、とても温かい雰囲気になりました。この子たちがやがて良い市民になっていってくれるといいなと願っています。

その新成人のつどいに対して、保護者からの投書が1件ありましたのでご紹介します。「私の息子は障害があります。地域から離したくないという思いから悩みに悩んだ末に地域の小学校の特別支援学級に入学させました。その当時は、これが良い選択だったのか分かりませんでした。地域の人に見守られながら6年間通うことができました。中学校からは専門の養護学校へ通うことになり、地域離れを残念に思っていました。それから8年経ち成人式を迎えました。地域から離れていて成人式へのハードルはかなり高く、出席させてやりたい気持ちと不安が入り混じっていたところに、地域の同級生が迎えに来てくれるとの連絡が入り、悩んで通わせた6年間があったからこそ、こんな素晴らしい日が訪れたんだなあ胸が熱くなりました。岩倉の地域性、お友達に感謝で一杯です。まだまだ障害者が生きていくには厳しい世の中ですが、ほんの少し温かい気持ちになりました。岩倉ではこんな素晴らしい子たちが成人しましたよと皆様に知っていただけたらと思います。投稿させていただきました。」との内容です。大変嬉しい思いでした。小さな町が故にこうしてできる部分があり、今後も子どもたちを育てる思いで進めていきたいと思っています。

3点目は、本日の議案についてです。議案が4件と協議題が1件あります。議案のうち、いじめ問題等に関する2件については、12月議会において条例が可決されましたので、それぞれ委員の委嘱について提案させていただくものです。

また、協議題として、平成29年度全国学力・学習状況調査への参加について、県から調査依頼がきていますので、その内容のご説明をさせていただきます。

◎協議事項

議案第1号 岩倉市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について 原案どおり承認

○委員 委員の構成員である主任児童委員は民生委員のように各地区にいるのか。また、民生委員と役割は違うのか。

○事務局 4人の主任児童委員が市域を南北に分けて、それぞれ2人ずつで担当している。主に児童に関することについてご協力をいただいている。

議案第2号 岩倉市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について 原案どおり承認

- 委員 専門委員会は重大な問題があったときだけ開催することになるのか。
- 事務局 大きな問題が起こっていなくても定期的開催する。今年度は1回、来年度以降は年2回の開催を予定している。
- 委員 任期はどのくらいか。
- 事務局 任期は1年だが、来年度以降の継続についてもお願いしていく。
- 委員 委員である医師の専門は何か。
- 事務局 精神科の医師である。

議案第3号 岩倉市図書館規則の一部改正について 原案どおり承認

- 委員 規則を改正して月曜日を閉館しようとする理由は何か。ニーズがあるのか。
- 事務局 休館日である月曜日に来館する市民は少なからずいる。また、毎日、新聞を読みに来られる市民もいる。
- 委員 職員の体制は大丈夫なのか。
- 事務局 閉館日の変更に伴い、職員を1名増員する予定である。
- 委員 他に市内で平日が休みの公共施設はあるか。
- 事務局 みどりの家と希望の家がある。

議案第4号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について 原案どおり承認

- 申請者 岩倉市国際交流協会 内藤和子
- 事業名 講演会「これがトーゴだ。」
- 目的 海外で活躍してきた講演者の体験談等を市民に広く聴いてもらうことで国際交流意識の醸成を図る。
- 実施日 平成29年3月4日（土）
- 開催場所 岩倉市生涯学習センター

協議題 平成29年度全国学力・学習状況調査への参加について 事務局提案了承

- 委員 これまでもデータは提供していたと思うが、開示する内容が変わるのか。
- 事務局 開示する内容は変わらないが、岩倉市が提供していることが開示されるようになる。
- 委員 一番心配するのは、学校格差等、競争心理が働くようになってしまうこと。このデータ提供が将来につながるような研究に役立つものであればよい。

◎報告事項

(学校教育課)

- ・岩倉市いじめ問題対策連絡協議会、専門委員会の日程について
- ・インフルエンザについて、3つの小学校で1学級ずつ学級閉鎖した。

- ・五条川小学校5年生を対象にNHKの出前講座が開催される。また、当日は、夕方のニュースでのお天気中継も行う。

(生涯学習課)

- ・新成人のつどいについてのお礼 参加率は78.7%であった。
- ・文化財の防火デーについて
- ・総合体育文化センター修繕について 屋上の鉄扉取替えと1階のカーペット改修を行う。

(子育て支援課)

- ・平成29年度放課後児童クラブ受付状況について

(平成29年2月行事予定について)

- ・行事予定表のとおり

(その他)

- ・小学校、中学校の卒業式の案内と教育委員会告辞の割り振りについて

◎自由討議

- 委員 現在、兄弟で同じ保育園に入れたいケースはどのくらいあるか。
- 事務局 14件ある。0歳児と幼児の兄弟に対する対応が難しい。3歳以上の幼児になると学区を考えるようになり、兄弟一緒に入れる保育園があっても、上の子は小学校のことを考えて地元の保育園に通わせたいので、兄弟、別々の保育園でいいと言われる方もいる。今は0歳からの入園希望が増えてきている。
- 委員 職場に早く復帰したいとか、1日中子どもとべったり過ごしたくないということもあるのではないかな。
- 委員 働く母親の方が頑張っているように見えるような雰囲気もあるのでは。
- 委員 保護者が納得した上で別々の園に通わせていても、基本はやはり同じ保育園に通うのが良い。
- 事務局 現在、乳児の枠が少ないことも事実。
- 委員 一緒に通える園があっても、あえて保護者の希望で別々の園に通わせているといった事情は広く知られていない。マスコミ等では、兄弟が別々の園になるという事実しか取り上げられない。
- 委員 保育園と認定こども園にそれぞれ通わせているケースはあるのか。
- 事務局 そういった方もいる。
- 委員 兄弟が別々の園に通っていた場合、年度の途中で空きが出たからと言われても、せっかく慣れてきた頃だと転園を躊躇することもあると思う。
- 事務局 どういった場合でも、入園の決定については、通知書を事務的に送ることはなく、担当の職員が直接保護者と話して説明している。保護者と相談しながら進めている。
- 委員 送迎ステーションがマスコミに取り上げられていたが、コメントの中に昼寝用の

布団が運んでもらえないといったものがあった。

○委員 保育園に布団や荷物を運んだときに保育士と会話することで、園の雰囲気分かるなどのメリットがあると思う。

○事務局 保護者には荷物を運んだり、帰りは迎えに行ってもらったりすることで園とのコミュニケーションをとってもらいたいと考えている。

○委員 保護者は、保育園での雰囲気は見たほうが良いと思う。

○委員 小、中学校の給食費は材料費だけなのに高いのでは、という意見を聞いたことがあるかどうか。

○事務局 材料費の半分を牛乳と主食代が占める。材料を変えたり、調味料を変えたりするだけで値段はずいぶんと変わってくるが、給食の材料は安全なものを採用している。

○委員 学校では給食の試食会などを行っているか。

○事務局 P T A役員と小学校1年生の保護者対象の試食会はどの学校でも行っている。

◎閉会

○教育長 以上をもちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて1月定例教育委員会を閉会します。

(午前11時00分閉会)

平成29年2月定例教育委員会会議録

1 日時 平成29年2月23日（木）午前10時00分～

2 場所 五条川小学校

3 出席委員

教育長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	熊沢 辰巳	委員	丹羽 礼子
委員	松本 恵	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

なし

5 説明員

教育こども未来部長	長谷川 忍	学校教育課長	石川 文子
生涯学習課長	竹井 鉄次	子育て支援課長	富 邦也
管理指導主事	有尾 幸市	指導主事	渡辺 まゆみ
学校教育課統括主査	佐野 亜矢		

6 議事内容

- (1) 開会
- (2) 前回会議録の承認
- (3) 教育長報告
- (4) 協議事項
- (5) 報告事項
- (6) 自由討議
- (7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は6人全員であり、会議は成立しております。これより2月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成29年1月26日開催の定例会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 市民健康マラソンが来週3月5日に行われます。申し込み状況も少し心配していましたが、1,400人を超える方から応募がありました。また、中学生のボランティアが岩倉中学校、南部中学校の両中学校から全員で21人参加してくれます。人のお世話を通して成長できるよう一緒にやっていきたいと思えます。

次は、3月13日に行われるマタニティ&キッズコンサート事業についてです。妊婦さんや小さいお子さんを持つお母さん方が参加して、子どもたちの心やお母さんの気持ち、胎教に良い音楽を生涯学習センターで聞いていただくものです。今現在、1部の会に99人、2部の会に73人の方から申込みがありました。市外の方が意外と多く、2部には約200人の方が申し込まれています。こうして、ひとつずつの行事やイベントを通して、岩倉市がいいなと、音楽があるまちで子育てをしたいなあと思ってもらえたら、この事業が、子育て世帯が住みたいまちナンバーワンを掲げる岩倉市のシンボル事業のひとつとして位置づけることができるのではないかと思います。

最後にインフルエンザの状況についてです。少しずつ落ち着いてきました。これまで、岩倉北小学校、五条川小学校、曾野小学校の3校で12学級の学級閉鎖を行いました。

以上、報告となります。

◎協議事項

議案第5号 平成29年度初めの儀式等について 原案どおり承認

議案第6号 平成29年度卒業式・修了式について 原案どおり承認

議案第7号 平成29年度教職員定期人事異動の内申に係る事項について 原案どおり承認

議案第8号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について 原案どおり承認

申請者 トヨタ白川郷自然学校 山田俊行

事業名 白川GO!GO!キャンプ(野外教育キャンプ)

目的 子どもたちの「思いやりの心」と「やりぬく力」を育む

実施日 平成29年3月28日(火)から8月22日(火)まで

開催場所 トヨタ白川郷自然学校内キャンプ場、白山国立公園内キャンプ場

○委員 今回は、かなり多くの自治体に後援名義を申請しているようだが。

○事務局 これまでに参加実績のある自治体に申請しているとのこと。

協議題 平成29年度全国学力・学習状況調査について 事務局提案了承

◎報告事項

- ・平成29年度教育委員会関係予算（案）について
別紙に基づき、3課から説明を行った。

（学校教育課）

- ・3月議会について
議案として教育委員会委員の選任、教育振興基本計画推進委員会条例の一部改正、給食センター建設基金条例の廃止、一般会計補正予算を提出する。

（生涯学習課）

- ・市民健康マラソンの申込み状況について
- ・ダンス&体操発表会について
- ・ロビーコンサートについて

（子育て支援課）

- ・平成28年度3月放課後児童クラブ受付状況について

（平成29年3月行事予定について）

- ・行事予定表のとおり

（その他）

なし

◎自由討議

なし

◎閉会

○教育長 以上をもちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて2月定例教育委員会を閉会します。

（午前11時00分閉会）

平成29年3月定例教育委員会会議録

1 日時 平成29年3月23日（木）午前9時30分～

2 場所 岩倉市役所 会議室7

3 出席委員

教育長	長屋 勝彦	職務代理者	井上 隆義
委員	熊沢 辰巳	委員	丹羽 礼子
委員	松本 恵	委員	江口 雅啓

4 欠席委員

なし

5 説明員

教育こども未来部長	長谷川 忍	学校教育課長	石川 文子
生涯学習課長	竹井 鉄次	子育て支援課長	富 邦也
管理指導主事	有尾 幸市	指導主事	渡辺 まゆみ
学校教育課統括主査	佐野 亜矢		

6 傍聴人

4名

7 議事内容

- (1) 開会
- (2) 前回会議録の承認
- (3) 教育長報告
- (4) 協議事項
- (5) 報告事項
- (6) 自由討議
- (7) 閉会

◎開会

○教育長 出席委員は6人全員であり、会議は成立しております。これより3月定例会を開催いたします。

◎前回会議録の承認

平成29年2月23日開催の定例会と平成29年3月14日開催の臨時会の会議録について承認を受ける。

◎教育長報告

○教育長 桜の開花ニュースもあり、そろそろ本格的な春の訪れになるかと思います。今年は、岩倉市の桜まつりが3月31日から始まりますが、大変待ち遠しい限りです。委員の皆さんにおかれましては、1年間、本当にお疲れ様でした。

本年度は、新教育委員会制度に基づいた総合教育会議がスタートしてから2年目でありました。教育振興基本計画や教育大綱の策定、いじめ防止基本方針の策定や、また新給食センターの完成と運用開始等、大変多くの事業がありましたが、委員の皆さんのおかげで、スムーズに取組を進めることができましたことを心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、いよいよ明日24日は小中学校の修了式です。各小中学校とも今年1年、難しい問題も数多くありましたが、校長先生を中心に先生方がチームとしてまとまって、教育活動にあたっていただきました。

皆さんには、学校訪問を始め、卒業式等々でも子どもたちの様子を見てきていただきましたが、どんな様子でしたでしょうか。いろいろなお力添えやご助言をいただきましたことに改めて感謝を申し上げます。

本年度は、弁護士さんと法務アドバイザー委託契約を締結し、学校で起こった難しい問題に対しても非常にスムーズに対応することができました。教育委員会のバックボーンとして、また、トラブルの適切な解決方法やマスコミへの対応等々、岩倉市の子どもたちのために的確な対応をしていただくことができました。弁護士さんからも岩倉市の子どもたちのために全力で対応するとの言葉をいただき、本当に嬉しい限りでした。

次に人事案件についてです。平成29年度の教職員の人事については、先日、内示で示したとおりで変更はありませんので報告させていただきます。

最後に、犬山市の教育長が3月31日で退職され、新しい教育長が就任します。1年前まで、中学校の校長として勤められていた方で、現在は県の相談員として勤務されています。以上、報告となります。

◎協議事項

議案第10号 岩倉市文化財保護委員会委員の委嘱について 原案どおり承認

議案第11号 岩倉市教育委員会後援名義の使用許可について 原案どおり承認

申請者 こどもと未来をつなぐ虹の会 浅野 美穂子

事業名 「子育てハッピーアドバイス～子が宝なら母親も宝～」(仮)

- 目 的**
- ・自己肯定感を育む事業の一つとして開催します
 - ・子どもの自己肯定感を持たせる育て方について学ぶとともに、母親自身の自己肯定感を育む講演会とする

実施日 平成29年7月29日（土）午前10時から12時まで（予定）

開催場所 総合体育文化センター多目的ホール

- 委員 講師の明橋先生の講演会を以前聞いたことがあるが、大変温かいお話をされる方であった。
- 委員 申請団体は、いつ頃から活動している団体か。
- 事務局 平成28年4月に情報交換を行う集まりとして始まり、市民活動団体として12月に登録した。
- 委員 岩倉市市民活動助成金交付を受けられないと収支が成り立たないようだが助成金の交付を受ける見込みはあるか。
- 事務局 内示を受けているとのことである。
- 委員 事業は大人が対象のようだが、子どもも参加できるか。
- 事務局 乳幼児の預かりを行うための託児費用が計上されている。

議案第12号 教育委員会職員の任免について 原案どおり承認

◎報告事項

（学校教育課）

- ・3月議会において、教育委員会委員の選任についての議案が承認された。
- ・「学校における食物アレルギー対応の手引」について

（生涯学習課）

- ・教育施設用地買戻し事業が終了した。

（子育て支援課）

- ・平成29年4月からの放課後児童クラブ受付状況について

（平成29年3月行事予定について）

- ・行事予定表のとおり

（その他）

- ・平成29年度定例教育委員会、学校訪問等日程の確認

◎自由討議

- 委員 岩倉北小学校の卒業式に出席したが、返事も歌声もとても大きく、元気で素晴らしい気持ちの良い式であった。
- 教育長 岩倉市の各小中学校では、校長先生が地域の実情や子どもの状況、先生方の思い、それまでの学校の歴史も踏まえながら、独自性を持って学校運営に取り組んでいるので、

卒業式もそれぞれの学校で違いがあると思う。

○委員 岩倉南小学校の式は落ち着いた雰囲気であった。卒業生はもちろんだが、在校生がきちんとしていて、式での歌も良かった。

○事務局 歌については、全国的に活動している専門家による合唱指導を年に数回受けており、これまでに取り組んできた効果が現れていたと思う。

○委員 曾野小学校の式は対面式であった。子どもたち自身はとても厳粛で良かったが、保護者のAV機器の操作音が気になった。そうした式の雰囲気では、子どもたちに成人式でマナーを守るように言っても無理ではないかと思う。子どもたちが厳粛な雰囲気で行っているのだから、大人たちも子どもたちに対する配慮が必要ではないか。記録に残したいのは分かるが記憶にとどめておいてほしいと感じた。われわれ親がこうしたことをわきまえ、また、学校は、式典と学校行事のメリハリをつけるように保護者へ指導しても良いのではないかと思う。卒業生の服装についても各家庭でそれぞれ経済的な問題もあるので一定の配慮が必要だと感じた。

○委員 保護者の考えなのか、時折、驚くような服装の子もいるようだ。

○教育長 服装については、学校から事前に指導もしており、岩倉市では極めて式に相応しい服装に落ち着いていると思う。

最近では、出席者も変わってきており、以前は父母2人の出席が多かったが、父母と祖父母の4人で出席することもある。このため、保護者席を多く準備する必要があり、式に出席する在校生を学年の代表者にするなどして対応している。

○委員 南部中の卒業式は落ち着いていて良い雰囲気だった。岩倉南小にも出席したが、在校生が目を輝かせて卒業生を見つめていた姿が印象的だった。

○委員 五条川小は人数も少なく、静かでトラブルも無く終わることができて良かったと思う。教育委員会告示は、人権宣言にも触れたが、式の終了後に出席者からお褒めの言葉をいただいた。卒業生に1人羽織袴姿の男の子がいた。

○委員 先日、五条川小の卒業生を送る会に出席した際、子どもたちの歌を聴いて、とても学校が良くなってきていると感じた。

○委員 岩倉中の式は、厳かな感じで素晴らしかった。毎年、毎年、よく指導されていると思う。歌はアカペラで指揮者がいない形式だが、見事に鍛えられていて素晴らしかった。

○教育長 岩倉東小は、人数が少ないため一人ひとりに時間がかけられる。子どもたちは、将来の夢や学校の感想を式の中で語った。「他の学校では体験できない、たくさんの国の子どもたちと仲良くなれた」、「みんなが仲良くとても学校が好きだ」と晴れ晴れとした姿で子どもたちが話すのが印象的だった。

学校それぞれに特色があり、1年間の子どもの成長を保護者に見ていただけるよう、子どもたちが主役になる良い卒業式に今後になっていくと思う。

○委員 合唱はどのくらい前から練習しているのか。

○事務局 卒業式前から練習は始まるが、日頃から様々な行事で歌っている歌もあるので、その積み重ねがあると思う。

○委員 卒業式での掲示物やモニュメントも工夫してあり感心した。

○委員 「学校における食物アレルギー対応の手引」について、学校生活管理表の様式にある「診断根拠」については、抗体の検査結果を書くだけでは足りない。抗体を持っている人はいっぱいいるので、もっと詳しい内容の記述が一番重要なので気をつけてほしい。

◎閉会

○教育長 以上をもちまして本定例会の案件はすべて終了しました。これにて3月定例教育委員会を閉会します。

(午前10時30分閉会)